

かしわ環境ステーション

第5号

2010.3.20 かしわ環境ステーション運営協議会 広報誌

環境学習部会・・・平成21年度後期の活動報告

環境学習部会では、市民の皆さまに身近で起こっている環境の変化に少しでも気づいていただき、どのようにエコ生活をしていくべきかを考えてもらうきっかけを提供する、講座や観察会等を企画・開催しています。

昨年夏には柏市でも局地的ゲリラ豪雨があり、多くの家が浸水し、気候変動を身近に感じました。市は温暖化防止条例により、CO₂発生量の削減に積極的に取り組んでおり、市民に協力を呼びかけております。こういう中で環境学習部会では、平成21年度後期に下記の観察会・教室を開催し、市民の方に環境学習していただきました。平成22年度前期は自然観察会、エコ料理教室、子供環境教室、親子観察会などの企画を予定しています。

こんぶくろ池キノコ観察会

「こんぶくろ池周辺のキノコを採取して観察」

日時： 10月18日（日）9:30～12:20 曇

講師： 日本菌学会の大作晃一氏

協力者：こんぶくろ池関係団体

参加者：19名、スタッフ4名

こんぶくろ池周辺の雑木林の中を歩き、キノコを採取した後、シートの上にキノコを並べて分類した。講師から傘の裏の襞の形状、色、ツバの有無、枯幹に出来たもの、食せるかななどの説明があり、約20種が同定できた。皆さんキノコの臭いをかいだり、触ったりして楽しんだり、またキノコの写真は下から撮るのが良いことなどを教わった。



エコ消費生活教室

「環境に優しい買い物を考える」

日時： 11月27日（金）10:00～12:00 晴

会場： 柏市民活動センター2F会議室

講師： 種まく会 斉藤りつ子氏

参加者：5名、スタッフ7名

環境に優しいCO₂発生を削減する買い物をするため、てんぷら定食の食材を例に、フードマイレージについて学んだ。続いて地産地消のお菓子とお茶を楽しみながらエコクイズをし、優秀者にフェアトレードの賞品を授与して喜んでもらった。今回の参加者は少なかったが、環境に関心の高い人ばかりで、意見・提案などいろいろ出て盛り上がった。



バードカービング教室

日時： 2月7日（日）9:30～15:00 晴

会場： 中央公民館 創作室1

講師： 日本バードカービング協会 内山春雄氏

参加者：17名、スタッフ6名

講師からコアジサシのデコイの作成法の説明があった後、ナイフで木を削ってコアジサシの形を作り、次いで紙やすりで磨き、最後に色を塗り、目を入れてデコイを完成した。途中、大田区森ヶ崎水再生センター屋上にコアジサシのデコイを設置する営巣促進活動で、昨年774営巣し、407羽が孵化したという成果などの話を聞きながら、楽しく作業した。



環境研究部会・・・手賀沼水系WGの活動経過

2009年3月～2010年2月

前回報告では、我孫子市から借用することができた、手賀沼ビオトープ内の1枚の水田に実験用水路を掘削したところまででした。

本年度は、この水路を使って、目的とする水生植物による水浄化の第1歩として、このような条件で水草が繁殖できるかどうかの見当をつけるという目標を立てました。

この1年間は、上記の目標に向かって、この掘削した水路の整備（食害防止のための波板、ネット挿入など）を行い、実際に水草を植え付けて見ました。

まず、5月には金山落にて採取したホザキノフサモを植え付け、同じ時期に、「手賀沼にマシジミとガシャモクを復活させる会」の厚意によって分けて頂いたガシャモク、ササバモの株分けを行って準備を行ったのち、6月末、このガシャモク、ササバモを植え付けました。

ところが、ちょうど同じ時期に、ウシガエルが卵を産み付け、孵化したオタマジャクシによって2週間で、きれいに食べられてしまいました。

そこで、これらのオタマジャクシを駆除し、ネット防護を強化して、8月に再度植え付けたのですが、今度はわずかな隙間に穴を明けられてアメリカザリガニが侵入し、これが生み付けたザリガニによってほとんど食べられるという、食害との闘いに明け暮れました。

当初は掘りあげた水路に直接植え付けましたが、段階を踏むということで、ポットに植え付けたものを水底に置くということで進めています。ザリガニ対策もしたあとは、水温も下がる時期に入ってきたこともあり、小康状態を保っています。

この水田は手賀沼の水をポンプアップして、いったん池に溜めた後に給水していますが、水中の泥成分が多く、この泥が水草に堆積します。この対策として、小沈殿池を作るとことして、かなり掘り上げたところでした。

また、水路2本を条件を変えて実験するために、給水の分流も検討中です。さらに3本目の水路があり、ここにはマルタニシを入れて生育を見守っています。今年は食害対策もした2本の水路の条件を設定しながら、水草の繁殖条件を探っていこうとしています。

(研究部会 高田昭治)



掘り上げた水路



捕獲したウシガエルのオタマジャクシ



ポットに入れて水路底に置いた水草



分流装置と掘削中の沈殿池

**11月16日（月）
柏自然ウォッチャーズ
研修会（自然観察会）**

11月2日（月）にかしわ環境ステーションで開催した自然観察研修会に引き続き、16日（月）には手賀の丘公園で柄澤さんを講師に招き、秋の自然観察会を行いました。日頃見慣れた場所も、時期と見方を変えれば違うものが見えてきます。また、継続的に定点観察することで、地域の環境変化を知ることができます。



**11月20日（金）
手賀沼船上見学会**



今年最後の市内小学校の手賀沼船上観察会です。天気にも恵まれ、子どもたちの記憶に残る手賀沼を案内できたのではないかと思います。

今年は新型インフルエンザの影響もあり、例年より若干少ない25校の子どもたちと船に乗りましたが、有意義な体験を共有できました。来年度も今年度以上に子どもたちに手賀沼に楽しんでもらいたいと思っています。

**11月21日（土）
かしわ環境ステーション
シンポジウム**

恒例の周年事業のシンポジウムでは、かしわ環境ステーション運営協議会の各部会の活動報告と、今後の活動について意見交換を行いました。



**2月6日（土）
手賀沼探鳥会**

恒例の手賀沼探鳥会。手賀沼公園に集合して船に乗り、浅間さんの案内で、船上から手賀沼の冬鳥を観察しました。

集合場所ではカワセミが迎えてくれました。

強風で白波が立つような天候にも関わらず、船を出してもらいましたが、肝心の鳥たちが隠れてし



カワセミ

まっていないかとはじめ心配しましたが、予想以上に多くの鳥たちを観察できました。参加者の皆さんも熱心に観察していました。

**2月20日（土）
エコドライブ教習会**

15人の参加者が、エコドライブについて、実際に車を運転しながらその効果を確認しました。



通常、エコドライブ教習会では個人差はありますが、講義の前後で約20%近く燃費が改善します。燃費の改善率が高いことはいいことですが、逆に考えると今までどれだけ無駄にガソリンを消費していたかということを示しているのです。今後はぜひエコドライブを習慣にしていきたいものです。



カワウ



ミサゴ



コガモ

かしわ環境ステーションの利用について

「かしわ環境ステーション」は市民・学識で構成される運営協議会によって運営される環境学習研究施設で、2005年10月に開設しました。

南増尾の南部クリーンセンター内に事務所を持ち、柏市内の環境保全に関する理解を深め、様々な主体が連携し、協働して環境保全の活動を促進することを目的とした施設です。

1. 休館日（土曜・日曜）を除いて午後1時から午後5時まで事務局員が常駐いたします。
2. 電話及びFAXによる連絡も可能です。
3. 事務室には少人数（8名程度まで）の打ち合わせができるスペースがあります。ご利用に当たっては事前に必ず予約してください。
4. 多人数による打ち合わせ及び会議は、会議室をご利用ください。会議室は南部クリーンセンターの

管理になっておりますが、窓口をひとつにするため、必ず事務局にお申し込みください。

5. 利用時間は厳守してください。時間外になる場合は、前日までにご連絡ください。

6. その他不明な点は、事務局にお問い合わせください。



かしわ環境ステーション事務室

インターネットでも情報を発信しています。ぜひ、ご覧ください。

<http://www.kankyostation.org/>

編集後記

今年日本でCOP10（生物多様性条約第10回締約国会議）が開催されます。そのせいか「生物多様性」という言葉をよく聞くようになりました。千葉県では全国に先駆け生物多様性ちば県戦略を策定し、生物多様の保全・再生していく取組みを推進していますが、実際はどうでしょうか？

これを機会に「生物多様性」について考えてみませんか？

かしわ環境ステーション広報誌
第5号
2010.3.20 発行

編集

かしわ環境ステーション運営協議会
情報交流部会

事務局

千葉県柏市南増尾 56-2
南部クリーンセンター3F
TEL / 04-7170-7090
FAX / 04-7172-2100
mail / info@kankyostation.org

運営協議会 会員の募集

かしわ環境ステーション運営協議会の設立主旨にご賛同いただける市民、団体、企業の方は、いつでも入会することができます。下記の入会申し込みフォームをコピーして必要事項記入の上、事務局までご提出下さい。申し込み用紙は環境保全課及び事務局にもご用意してあります。

かしわ環境ステーション運営協議会入会申込書

かしわ環境ステーション運営協議会の趣旨に賛同し入会いたします。

ふりがな

氏名

住所

所属

連絡先 メール

公開 非公開

ファクシミリ

公開 非公開

電話

公開 非公開

主な環境活動歴

※ 柏市民、あるいは活動拠点が柏市内にある環境団体に所属している方、柏市内の事業所・教育機関等に在籍し、環境保全及び創造に関する活動をしている方が入会することができます。
※ 会員への連絡はメールを基本としています。
※ 連絡先の「非公開」を選択した項目は会員用の名簿に記載されません。
※ 部会は複数所属可ですが、必ず最低1つに所属していただきます。

所属希望部会

環境学習部会

環境研究部会

環境情報交流部会